

平成25年度第1回鎌ヶ谷市廃棄物減量等推進審議会 会議録

開催日時	平成25年7月25日（木） 午後2時から午後3時まで
開催場所	鎌ヶ谷市本庁舎5階 502会議室
委員出席者	伊藤勝、田中満、古瀬洋司、指籠和子、豊田朋二、佐藤洋一、北川勝治 (欠席者：和田光誉、菅澤はな子、石崎明子) (以上敬称略)
職員出席者	小金谷幸次(クリーン推進課課長)、吉松秀樹(クリーン推進課課長補佐)、 山崎嘉也(クリーン推進課計画管理係係長)
傍聴者	なし

＜ 審 議 内 容 等 ＞

1 会議の成立について

鎌ヶ谷市廃棄物減量等推進審議会の委員定数10名に対し、出席委員7名であり、会議は成立した。

2 会議録の署名人の選出について

市内在住の出席委員の中から、名簿登載順で田中委員に決定した。

—— 今回の会議は傍聴者なし ——

3 議題（1）会長選出

互選により伊藤委員に決定

4 議題（2）副会長選出

互選により田中委員に決定

5 議題（3）鎌ヶ谷市の廃棄物・リサイクルの現状について

事務局説明：配布資料「鎌ヶ谷市の廃棄物・リサイクルの現状について」に基づき概要を説明

質疑応答：

指籠委員

現在最終処分場の場所はどこにあるのか。以前はプラスチックごみ、ビン・カン、燃やさないごみは、すべてリサイクルセンターに搬入し処理していたが、現在の処理の流れはどうなっているか。

事務局

最終処分場は、さわやかプラザ軽井沢の50メートル先の右手にある。現在は、プラスチック製容器包装類及びペットボトルはリサイクルセンターにて選別、圧縮梱包を行っている。また、燃やさないごみについては、最終処分場にて選別を行い、鉄や資源になるものについて回収し、残渣については、クリーンセンターしらさぎにて焼却処分している。

6 議題（４）かまがや環境市民会議委員の推薦について

かまがや環境市民会議委員の組織について、かまがや環境市民会議設置要綱の第3条第3項にその他市長が必要と認めた者と定められている。これに基づき、廃棄物減量等推進審議会から1名推薦することとしているが、このたび廃棄物減量等推進審議会委員の委嘱替えを行ったことから、改めて同審議会から1名を選出することとなった。互選により石崎委員に決定した。

7 議題（５）その他

指簾委員：

有価物回収については、PTAに任せるだけでなく、自治会にも協力を依頼するべきではないか。自治会と連携すれば、ごみステーションの場所を有価物ステーションと兼ねることにより、場所が分かりやすくなり、また、箇所が増えれば、遠くて大きなものを出しにくいという不便さも解消される。お子さんが学校を卒業してしまった世帯でも参加がし易くなるなど、利点が多い。PTAのお母さん方も何かと忙しいので、自治会と協力しながら事業を行い、奨励金は分配するという仕組みを考えてはいかがか。

また、買い物袋の持参推進運動について、20年以上やってきているが、実績は近年横ばいのような。そろそろ税金を使ってやるのではなく、事業者の協力を得て展開していくようにした方が良いのでは。消費者の会でもレジ袋の有料化についてずっと訴えてきたが、なかなか浸透しない。今後は事業者に動いてもらって、それを役所が指導していくという方式の方が良いのではないか。

事務局：

今回頂戴した提案事項は、今後の有価物回収運動の連絡会や買い物袋の持参推進運動協議会において、貴重な意見として参考とさせていただきます。

会議録署名人署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証明するため、次に署名する。

平成25年8月5日

氏名 田中 満